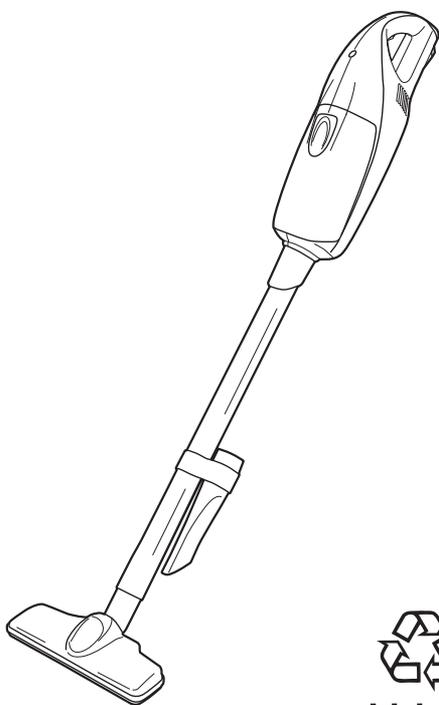


充電式クリーナー BHC-720L

取扱説明書

保証書付



Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ

もくじ

■安全上のご注意	1～6
■各部の名称・仕様	7
■付属品・用途	8
■別販売品	9
■充電について	10～12
■使い方	13～21
■電池交換について	22～23
■保守と点検	24～25
■故障かなと思ったら	26
■保証書	30

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△ 危険」と「△ 警告」と「△ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

■ 危険表示・警告表示・注意表示について

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
 警告	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「△ 危険」・「△ 警告」・「△ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■ 絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。			
		禁止	分解禁止	水ぬれ禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。			
		必ず守る	よく読む	点検・確認

⚠ 危険

安全作業のために



必ず守る

専用の充電器を使用してください。

- ・ 指定以外の充電器で本体に内蔵されている電池（以下、電池という）を充電しないでください。



禁止

充電器は指定以外の電池および一次電池（マンガン電池、アルカリ電池などの充電できない電池）を充電しないでください。

本体や電池は火への投入、加熱をしないでください。

本体や電池に釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。

本体の端子間を短絡させないでください。

- ・ 金属と一緒に保管しないでください。

本体や電池を火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

- ・ 発熱、発火、破裂のおそれがあります。

⚠ 警告



禁止

火災や感電、けが、健康障害、故障の原因になりますので、以下のものは吸込まないでください。

- 引火性物質
 - ・ ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など
 - ・ 金属の研削、切断作業時に発生する火花
 - ・ 火のついているもの、たばこの吸い殻など煙の出ているもの、および高温のものなど
 - ・ トナーなどの可燃物
 - ・ 釘、カミソリの刃、つまようじ、ガラスなど鋭利なもの
 - ・ 油、熱湯、薬液、洗剤など発泡性のある液体
 - ・ 金属粉やカーボン粉などの導電性のある微細な粉じん
 - ・ 可燃性のガス（スプレーなど）
- 爆発性物質
 - ・ ニトログリセリンなど
- 発火性物質
 - ・ アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど

警告



禁止

- ペットなどの排泄物、吐しゃ物、およびそれらがついたもの
- 固化するもの
- 大量の小麦粉、消火器の粉など、粉じん爆発のおそれのあるもの
- 除湿剤や乾燥材など
- 薬品類、中毒症状を起こす物質など
- 水や液体、湿ったゴミなど
- 石綿（アスベスト）など人体に有害なもの



禁止

- 本体の吸込口、排気口をふさいだ状態で使用しないでください。
- モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形やモーター損傷などの故障の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水洗いや風呂場での使用は絶対にしないでください。
- 感電する場合があります。



必ず守る

- 不意な始動は避けてください。
- スイッチに指を掛けて運ばないでください。



必ず守る

- 正しく充電してください。
- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
 - 周囲の温度が 0℃以下、または周囲の温度が 40℃以上では電池を充電しないでください。
 - 電池は、換気の良い場所で充電してください。
 - 充電中、本体や充電器を布などで覆わないでください。
 - 使用しない場合は、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜き、充電器のプラグを本体から抜いてください。



禁止



電源プラグを抜く

- 感電に注意してください。
- ぬれた手で電源プラグに触れないでください。



感電注意



水ぬれ禁止

- 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 本体、充電器、電池は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。



必ず守る

- 作業場は十分に明るくしてください。

警告



禁止

- ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災のおそれがあります。



必ず守る

電池の液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

- ・失明のおそれがあります。



禁止

使用時間が極端に短くなった電池は使用しないでください。



禁止

火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。

- ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- ・綿ほこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。



禁止

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では使用や充電はしないでください。

- ・爆発や火災のおそれがあります。



禁止

充電器は本製品の充電以外に使用しないでください。



禁止

充電器のプラグ部分には充電用端子があります。金属片、水などの異物を近づけないでください。



必ず守る

指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書および当社総合カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。



必ず守る

使用中、充電式クリーナーの調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しないでください。

- ・発火したり、異常作動してけがの原因になります。

⚠ 注意



禁止

使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・ 充電式クリーナーを、温度が 45℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
- ・ 湿度の高い所に保管しないでください。



よく読む

充電式クリーナーは、注意深く手入れをしてください。

- ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。



点検・確認

- ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。



必ず守る

- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。



禁止

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



必ず守る



必ず守る

屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。



必ず守る

損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。



よく読む

- ・ 部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

⚠ 注意



禁止

- ・ スイッチで始動および停止操作の出来ない場合は、使用しないでください。



分解禁止

充電式クリーナーの修理は、専門店で依頼してください。

- ・ サービスマン以外の人は本体、充電器、電池を分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ・ この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。



必ず守る

この取扱説明書は、大切に保管してください。



Li-ion

リチウムイオン電池の回収にご協力ください。

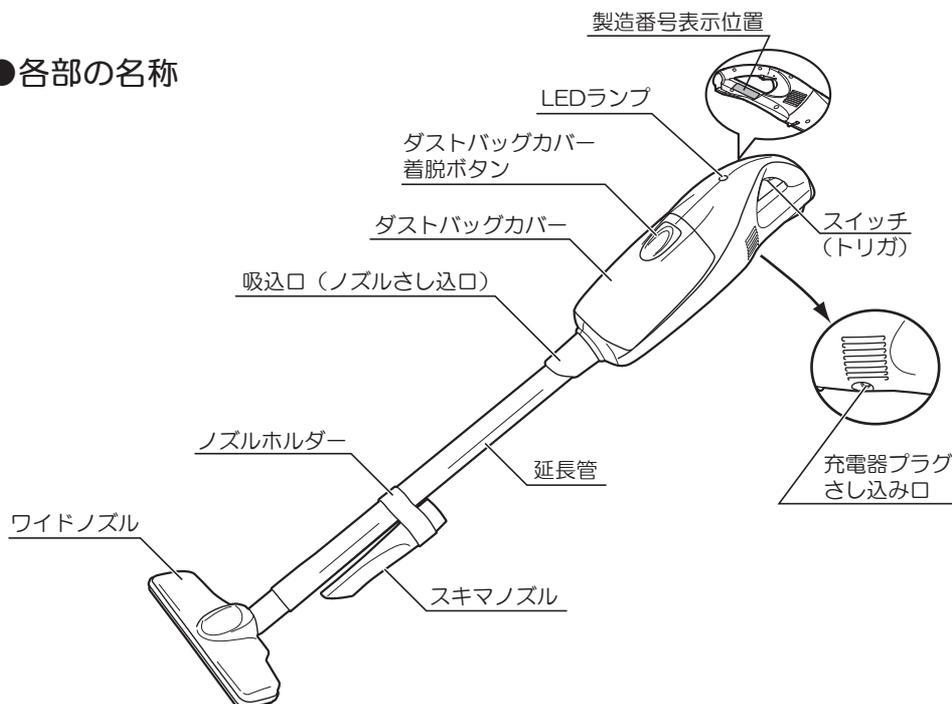
左のマークはリサイクルができるリチウムイオン電池を使用していることを表しています。希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのリチウムイオン電池の回収を行なっていますので、不要になったリチウムイオン電池は、お買い上げの販売店または当社営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

⚠ 注意

- ・ 不要になったリチウムイオン電池をそのまま放置されますと、端子部分の短絡により発熱することがありますので、端子部分にビニールテープなどを貼って短絡防止をしてください。

各部の名称・仕様

●各部の名称



●仕様

●本体

- ・電源 DC 7.2 V (リチウムイオン)
- ・連続使用时间^{※1} 10 分
- ・集じん容量 ダストバッグ 0.5 L
- 紙パック 0.33 L
- ・吸込仕事率 15 W
- ・本体寸法 (長さ×幅×高さ) 460 (985^{※2}) × 117 × 130 mm
- ・質量 (本体のみ) 1.0 kg (内蔵電池を含む)

※1 作業条件により、連続使用時間は異なります。

※2 () 内の数字は延長管、ワイドノズルを取付けた状態の寸法です。

●充電器 (BC-722)

- ・電源 AC 100V 50/60Hz
- ・充電時間 約 3 時間^{※3}

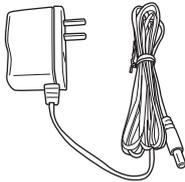
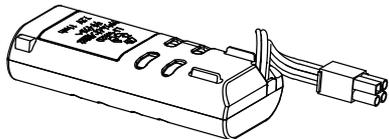
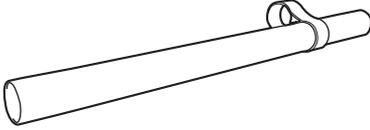
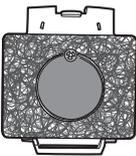
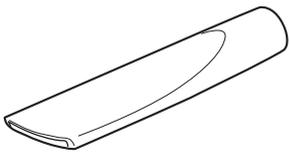
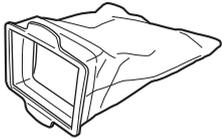
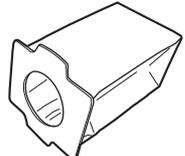
●電池 (内蔵)

- ・電圧 DC7.2V
- ・電池 リチウムイオン電池
- ・容量 1500mAh

※3 充電時間は周囲の温度や電池の状態により 4 時間程度かかることがあります。

◆ 上記は当社の基準に基づいた値です。

付属品・用途

<p>・充電器 (BC-722)</p> 	<p>・ワイドノズル</p> 
<p>・電池 (本体内蔵)</p> 	<p>・延長管 (ノズルホルダー付)</p> 
<p>・逆止板 (本体取付け)</p>  <p>※ゴミ捨て時に誤って捨てないでください。</p>	<p>・スキマノズル</p> 
<p>・ダストバッグ (本体取付け)</p>  <p>比較的粒子の大きなゴミやほこりなどの吸込みに</p>	<p>・紙バック (10 枚入)</p>  <p>微細な粉じんなどの吸込みに ※ 多量の粉体を吸引すると故障の原因につながりますので、こまめに紙バックを交換してください。</p>

●用途

- ・一般家庭の清掃
- ・ホテル、ビル、大工現場の清掃
- ・車内の清掃

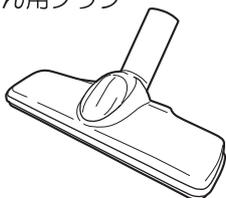
別販売品



- ・ 別販売品は純正品をお買い求めください。
別販売品の詳細につきましては、総合カタログでご確認のうえ、商品お買い上げの販売店または
パワーツール取扱店でお買い求めください。
 - ・ 別販売品は予告なく変更することがあります。
- <電子カタログ>
<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/catalog/>



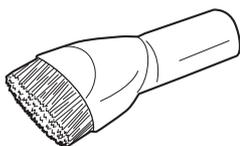
・じゅうたん用ブラシ



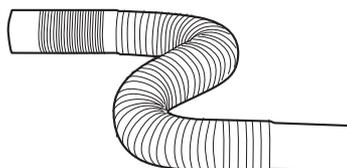
・棚用ブラシ



・丸ブラシ

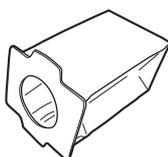


・フレキシブルホース

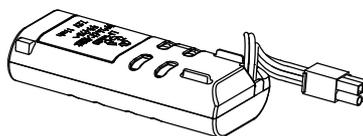


・紙パック 10枚入 (付属品)

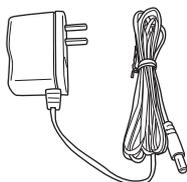
微細な粉じんなどの吸込みに
 ※ 多量の粉体を吸引すると故障
 の原因につながりますので、
 こまめに紙パックを交換して
 ください。



・電池 (付属品)



・充電器 BC-722 (付属品)



・サイクロン式ユニット
 (集じん容量 0.35L)

微細な粉じんなどの吸込みに
 ※ ダストバッグまたは紙パック
 の目詰まりを防ぎ、使用後の
 お手入れが簡単になります。



充電について

⚠ 危険



必ず守る

専用の充電器を使用してください。

- ・ 指定以外の充電器で本体に内蔵されている電池（以下、電池という）を充電しないでください。



禁止

充電器は指定以外の電池および一次電池（マンガン電池、アルカリ電池などの充電できない電池）を充電しないでください。

⚠ 警告



必ず守る

充電するときは、スイッチを切った状態で充電してください。

- ・ 故障の原因になります。



禁止

正しく充電してください。

- ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災のおそれがあります。



必ず守る

- ・ 周囲の温度が 0℃以下、または周囲の温度が 40℃以上では電池を充電しないでください。破裂や火災のおそれがあります。



電源プラグ
を抜く

- ・ 電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、本体や充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災のおそれがあります。
- ・ 使用しない場合は、充電器を電源コンセントより抜いてください。感電や火災のおそれがあります。



禁止

火災のおそれがありますので次のようなことはしないでください。

- ・ 段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。



禁止

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では使用や充電はしないでください。

- ・ 爆発や火災のおそれがあります。

充電について

⚠ 注意



禁止

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。



必ず守る

屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。



必ず守る



禁止

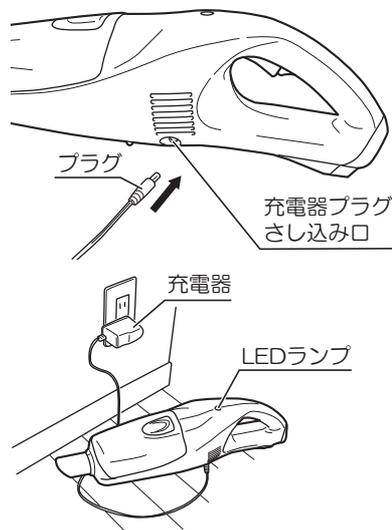
スイッチを入れたまま放置しないでください。

- ・電池が完全に放電し、充電できなくなります。

● 充電方法

初めて使うときや長期間使用しなかったときは、電池容量が低下している場合があります。充電してから使用してください。充電状態は LED ランプの点灯・点滅で表示しています。12 ページ『(LED ランプ表示) 表 1』参照

1. スイッチが切れていることを確認ください。
2. 本体の充電器プラグさし込み口に充電器のプラグをさし込みます。
3. 充電器を電源コンセントにさし込むと LED ランプが赤色に点灯し、充電を開始します。
4. 充電が完了すると LED ランプが緑色の点灯に変わります。
充電時間は約 3 時間です。電池の状態により、3 ~ 4 時間で充電が完了します。
5. 充電器を電源コンセントから抜いてください。
6. 充電器のプラグを本体より抜いてください。



(LEDランプ表示)

表 1

	LEDランプの表示		表示内容
充電中	赤	点灯 	充電している状態。
充電完了	緑	点灯 	充電が完了した状態。
温度待機	緑	点滅 	電池パックの温度が充電に適した温度でない状態。 ・充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
充電不可	赤・緑	点滅 (交互) 	充電できない状態。 ・電池寿命または電池の故障が考えられます。 新しい電池と交換してください。



充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。

- ・別のコンセントを使用してください。

充電中は、スイッチ（トリガ）を引いても動作しません。

充電時間が3時間以上かかる場合があります。

- ・充電中に停電などにより電気が遮断された場合は、電源が復帰した時点から3～4時間かかる場合があります。

長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合は、満充電の状態でご保管してください。

次のような場合は、充電器または本体（電池含む）に故障があると考えられます。

充電器と本体（電池含む）の両方をお買い上げの販売店にお持ちください。

- ・本体を充電状態にしてもLEDランプが点灯しない。
- ・温度待機の状態が3時間以上続いている。
- ・充電中の状態が4時間以上経過しても充電完了にならない。

充電完了後は、必ず充電器のプラグを本体から抜いてください。

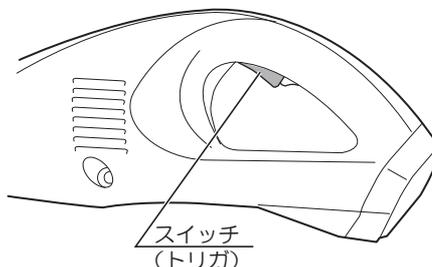
●電池寿命について

- ・正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合には、電池寿命とお考えいただき新しい電池と交換してください。（電池の交換方法：22～23ページ参照）

使い方

●スイッチの扱い方

- ・スイッチはトリガ（引き金）方式です。
トリガを引くとスイッチが入り、放すと切れます。



●保護回路と電池状態について

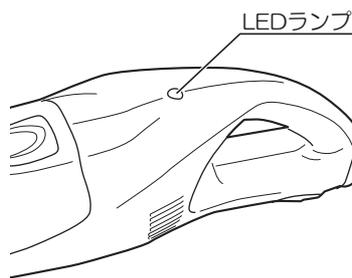
- ・本機には本体および電池寿命を保つため保護回路を搭載しており、保護回路が働いているときは動きません。また、電池切れの場合も動きません。
本体が動かないときは、スイッチを入れ、LED ランプの表示を確認のうえ、原因を取除いてください。

本体が動かなくなった		
	▼	▼
LED ランプの表示	赤 点灯	赤と緑 交互の点滅
	▼	▼
原因	電池切れ	電池の温度が高い
	▼	▼
処置	充電する	電池を冷却する
処置後も異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にお持ちください。		

（電池状態の確認）

- ・スイッチを入れると、約 3 秒間 LED ランプが点灯または点滅し、電池の残量など電池状態を確認することができます。

	LED ランプ表示	電池状態
緑	点灯	満充電の状態
緑	点滅	まだ半分使用できます
赤	点滅	充電をおすすめします
赤	点灯	電池切れ（充電が必要です）
赤・緑	点滅（交互） 	電池の温度が高い※ 本体を冷やしてください



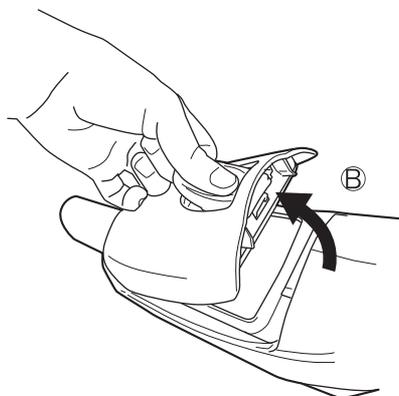
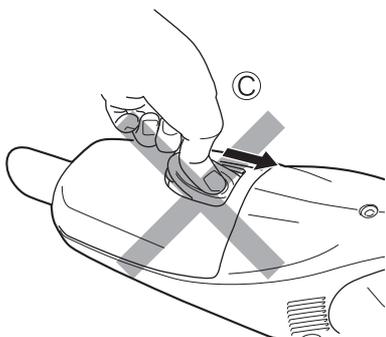
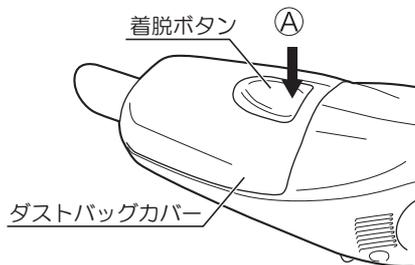
※車内など温度の上がる場所に置いた場合に起こる可能性があります。

●ダストバッグカバーの取外し、取付け (取外し)

- ・ダストバッグカバーの着脱ボタンの ① 部を押し、脱着ボタンをつまみながら ② の方向へダストバッグカバーを開けて取外します。

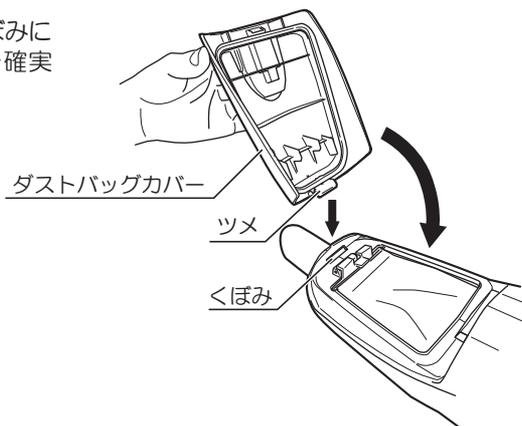


ダストバッグカバーの脱着ボタンを ③ の方向へ強く引っ張らないでください。脱着ボタンが脱落するおそれがあります。



(取付け)

- ・ダストバッグカバーのツメを本体のくぼみにさし込んだ後、ダストバッグカバーを確実に閉めてください。



使い方

●ダストバッグと紙パックについて

- ・ご使用の際には、ダストバッグまたは紙パックのどちらかを取付けてご使用ください。

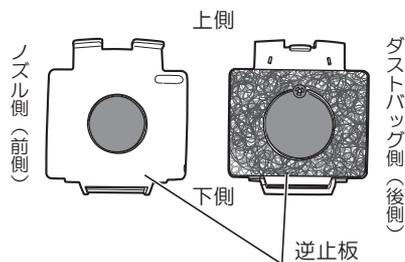
ダストバッグ：比較的粒子の大きなゴミなどの吸込みに。

紙パック：微細な粉じんなどの吸込みに。

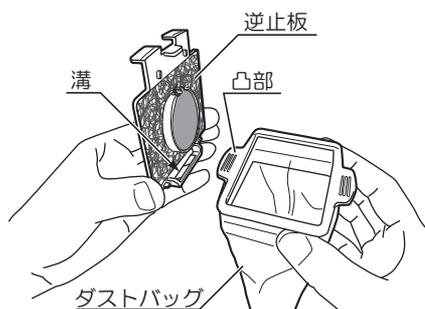
- ・逆止板はダストバッグまたは紙パックのどちらを取付ける場合も使用します。
- ・ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できます。
- ・紙パックは使い捨てです。ゴミが溜まりましたら紙パックごと捨ててください。

●ダストバッグの取付け方

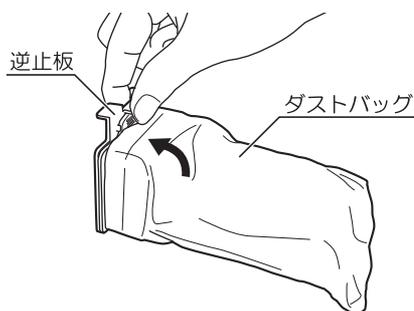
- ・ダストバッグの取付けには逆止板を使用します。上下方向の区別がありますので気をつけてください。



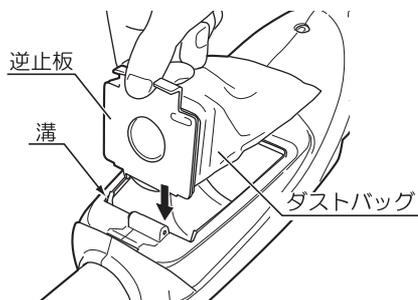
1. ダストバッグカバーを取外します。
2. 逆止板下側の溝にダストバッグの凸部をさし込みます。(ダストバッグには上下の区別はありません。)



3. 逆止板とダストバッグの枠を重ね合わせます。

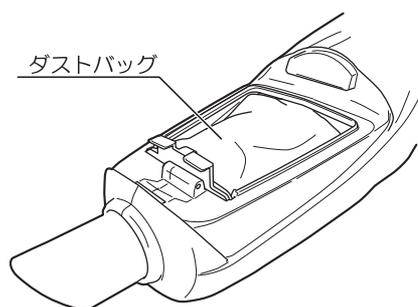


4. 逆止板とダストバッグをいっしょに本体の溝に奥までしっかりさし込みます。



5. ダストバッグの布側を本体ケースに入れます。

	<p>ダストバッグを入れ忘れり、奥までしっかりさし込まれていなかったり、破れたダストバッグをしまいますとモーター故障の原因になります。</p>
---	---

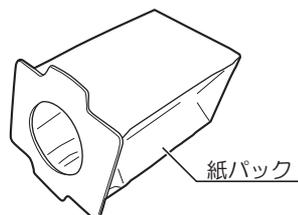
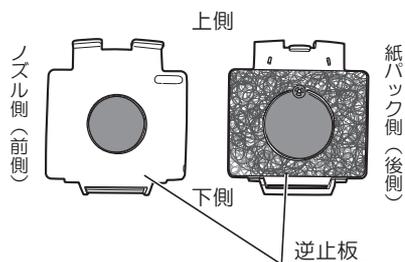


6. ダストバッグカバーを取付けます。

●紙パックの取付け

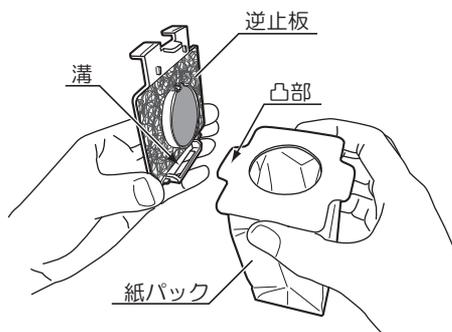
- 紙パックの取付けにも逆止板を使用します。上下方向の区別がありますので気をつけてください。

1. ダストバッグカバーを取外します。
2. 逆止板にセットする前に紙パックを広げてください。

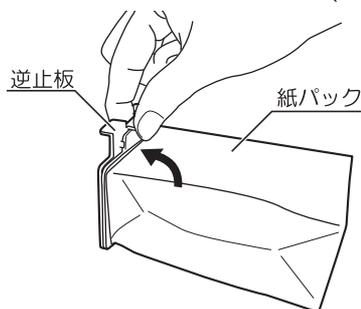


使い方

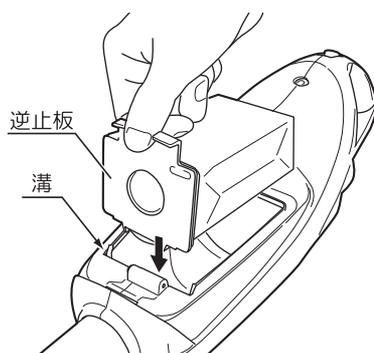
3. 逆止板下側の溝に紙パックの凸部をさし込みます。(紙パックには上下の区別はありません。どちらか一方の凸部をさし込んでください。)



4. 逆止板と紙パックの枠を重ね合わせます。



5. 逆止板と紙パックをいっしょに本体の溝に奥までしっかりさし込みます。

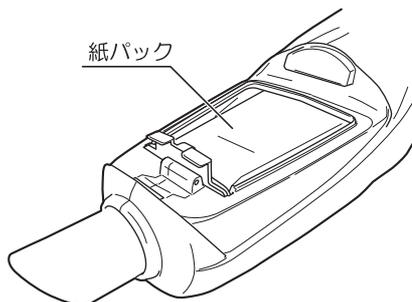


6. 紙パックの袋側を本体ケースに入れます。



紙パックは使い捨てです。ゴミが溜まりましたら紙パックごと捨ててください。

7. ダストバッグカバーを取付けます。



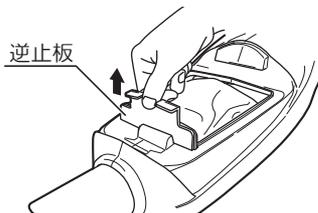
●ゴミの捨て方

1. ダストバッグカバーをを外します。
2. 逆止板とダストバッグまたは紙パックをいっしょに引抜きます。
3. 逆止板を外してからダストバッグの中のゴミを捨ててください。
紙パックは紙パックごと捨ててください。

本体ケース内および逆止板に残ったゴミ、ほこりは、別の掃除機などを使用して丁寧に取除いてください。



逆止板を誤って捨てないでください。



●作業例

⚠ 警告



必ず守る



禁止

- ・ ワイドノズルや延長管は使用中に抜けないように、ねじりながらしっかりとさし込んで取付けてください。
- ・ 火災や感電、けが、健康障害、故障の原因になりますので、以下のものは吸込まないでください。
 - 引火性物質
 - ・ ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など
 - ・ 金属の研削、切断作業時に発生する火花
 - ・ 火のついているもの、たばこの吸い殻など煙の出ているもの、および高温のものなど
 - ・ トナーなどの可燃物
 - ・ 釘、カミソリの刃、つまようじ、ガラスなど鋭利なもの
 - ・ 油、熱湯、薬液、洗剤など発泡性のある液体
 - ・ 金属粉やカーボン粉などの導電性のある微細な粉じん
 - ・ 可燃性のガス（スプレーなど）
 - 爆発性物質
 - ・ ニトログリセリンなど
 - 発火性物質
 - ・ アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど
 - ペットなどの排泄物、吐しゃ物、およびそれらがついたもの
 - 固化するもの
 - 大量の小麦粉、消火器の粉など、粉じん爆発のおそれのあるもの
 - 除湿剤や乾燥材など
 - 薬品類、中毒症状を起こす物質など
 - 水や液体、湿ったゴミなど
 - 石綿（アスベスト）など人体に有害なもの



ゴミを溜めすぎると吸引力が低下しますので、早めにゴミを捨ててください。

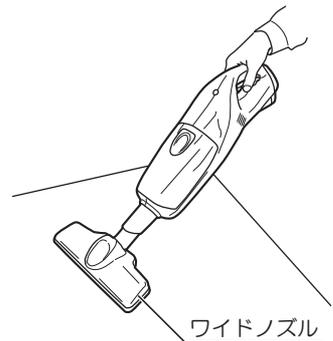
使い方

●ちょっとした掃除に

- ・こぼした粉などの吸込みは直接本体吸込口で吸込んでください。

●ワイドノズル

- ・テーブル、家具、棚などの上を掃除するとき、ワイドノズルを本体吸込口に直接さし込んで使用できます。



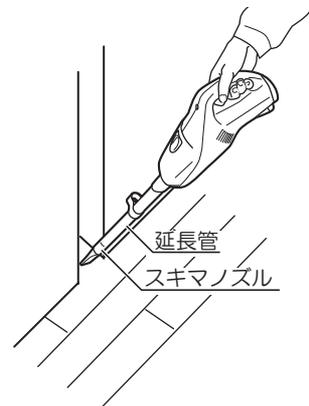
●ワイドノズル+延長管

- ・畳、床など低い所を掃除するとき、本体吸込口とワイドノズルの間に延長管をさし込めば立ったままの姿勢で楽に掃除できます。



●スキマノズル+延長管

- ・家具の奥など本体があたって入らないときや高い所のすき間などを掃除するときは、スキマノズルと本体吸込口の間に延長管をさし込んで使用してください。



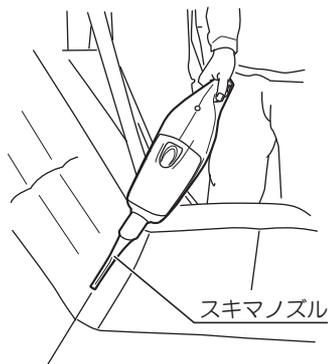
●フレキシブルホース(別販売品)

- ・車内など狭い場所や家具の奥など本体があたって入らない所を掃除するときは、柔軟性のあるフレキシブルホースを本体吸込口にさし込んで使用してください。
(フレキシブルホース+スキマノズル使用)



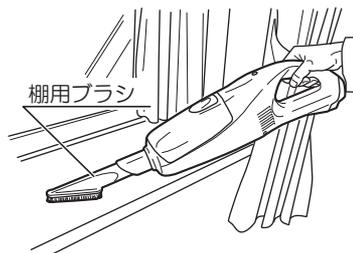
●スキマノズル

- ・車内や家具のすき間およびサッシの溝などを掃除するとき、スキマノズルを本体吸込口に直接さし込んで使用してください。
※小石は吸込めない場合があります。



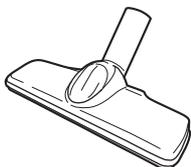
●棚用ブラシ(別販売品)

- ・棚や家具と家具の間の狭い所の掃除に、棚用ブラシを本体吸込口に直接さし込んで使用してください。



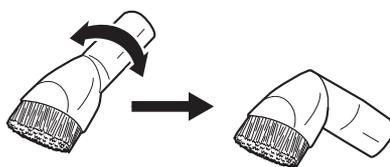
●じゅうたん用ブラシ(別販売品)

- ・じゅうたんに付いた糸くずなどを取るのに便利です。



●丸ブラシ(別販売品)

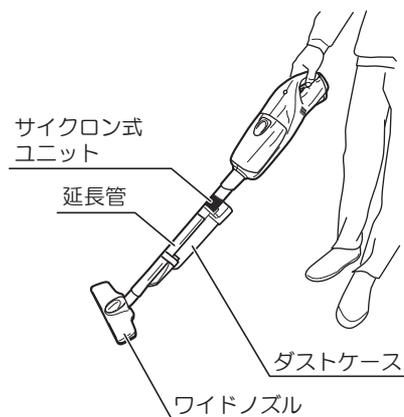
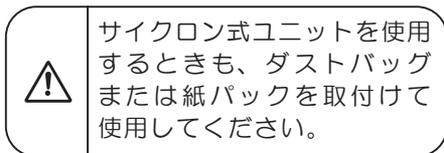
- ・ヘッドが回るので網戸の掃除などに便利です。



使い方

●サイクロン式ユニット（別販売品）

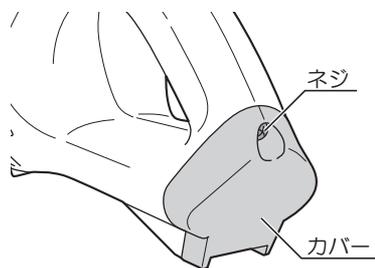
- ・サイクロン式ユニットに延長管、ワイドノズルを取付けると、畳、じゅうたん、床などの微細な粉じんの掃除ができます。
- ※ ダストバッグまたは紙パックの目詰まりを防ぎ、使用後のお手入れが簡単になります。



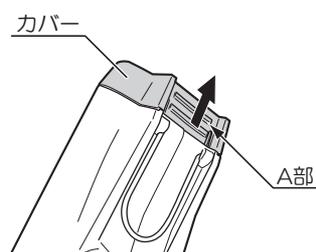
電池交換について

●電池の取外し

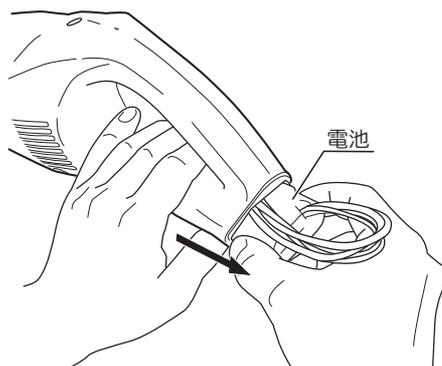
1. 本体後部のネジを⊕ドライバーでゆるめます。



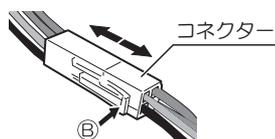
2. A部を軽く押上げてカバーを取外します。



3. 本体内の電池とコネクタを引き出します。



4. コネクタの矢印ⓑ部を押しながら、引っ張り、電池を取外します。

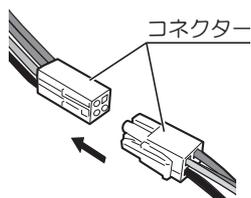
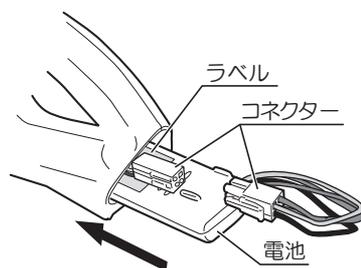


5. 取外した電池は、端子部（コネクタ）にビニールテープを巻くか、ビニール袋に入れてショート（短絡）させないようにしてください。

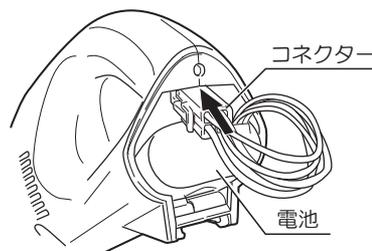
電池交換について

●電池の取付け

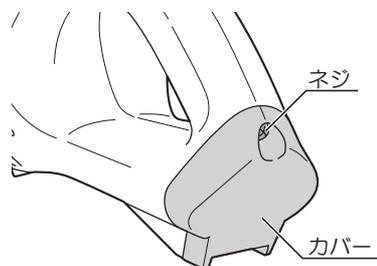
1. 電池を本体にさし込みます。
ラベルの貼付け面を上にしてさし込んでください。
2. コネクターを接続します。
端子を奥までしっかりさし込んでください。



3. コネクターをハンドルのスペース部分に収めます。



4. カバーを取付け、ネジで固定します。



使用済みの電池はリサイクルのため回収を行なっています。お買い上げの販売店または当社営業所までご持参ください。

保守と点検

警告



必ず守る

- ・保守、点検、部品交換などお手入れの際には、必ずスイッチを切ってください。不意な始動によるけがの原因になります。



分解禁止

- ・絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。

●フックについて

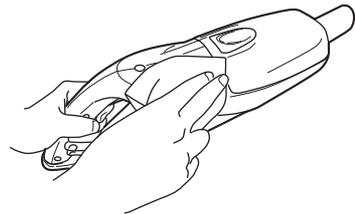
- ・立て掛けて保管するときは、吊り金具などにフックを引っ掛けてください。何も固定せずに立て掛けておくと倒れて故障の原因になります。



●使用後の手入れ

(本体)

- ・本体の汚れは、乾いた布か石けん水をつけた布でふき取ってください。ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、本体の水洗いは絶対にしないでください。
- ・吸込み口、ダストバッグ収納部、逆止板についたゴミもふき取ってください。



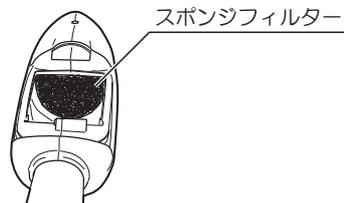
(ダストバッグ)

- ・ダストバッグが汚れて吸込力が低下したときは、ダストバッグを石けん水でもみ洗いし、十分乾かしてから使用してください。



(スポンジフィルター)

- ・粉じんを捨て、ダストバッグ洗浄後でも吸引力が弱い場合は、スポンジフィルターの汚れを取除いてください。本体からスポンジフィルターを抜き取り、はたくか水洗いをしてください。水洗いをした場合は、十分乾かしてから本体に取付けてください。



保守と点検

●作業後の保管

- ・ 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところは避けてください。
- ・ 本体（電池）を長期間保管する場合は下記のことにご注意してください。
 - a. リチウムイオン電池は、満充電の状態でご保管すること。
 - b. 6ヶ月に一度は充電すること。
 - c. 高温は避けること。特に 45℃以上の場所での長期保管はしないこと。
 - d. - 20℃以下で保管しないこと。
 - e. 熱源の近くや直射日光の当たる場所で保管しないこと。
 - f. 結露するような温度変化が大きい場所に保管しないこと。
 - g. 湿度が高い場所に保管しないこと。
 - h. 水を付着させないこと。
 - i. 低湿度の乾燥した場所で保管すること。
 - j. 運搬・移動時において、落下、大きな振動を与えないこと。
 - k. 短絡を防ぐためコネクター端子を金属物に接触させないこと。
 - l. 充電器のプラグを取外して保管すること。

●修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
※ ダストバッグ、紙パックに溜まった粉じんなどを廃棄し、空にして依頼してください。
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次の点をお調べください。

症 状	原 因	処 理
吸引力が弱い	ダストバッグまたは紙パックが正しく取付いていない。	ダストバッグまたは紙パックを正しく取付けてください。
	ダストバッグまたは紙パックのゴミが一杯になっている。	ダストバッグまたは紙パックのゴミを捨ててください。
	ダストバッグが目詰まりしている。	ダストバッグをはたか、水洗いをしてください。
	紙パックが目詰まりしている。	紙パックを交換してください。
	スポンジフィルターが汚れている。	スポンジフィルターをはたか、水洗いをしてください。
	電池の残量がない。	充電してください。
動かない	ノズルにゴミが詰まっている。	詰まっているゴミを取除いてください。
	電池の残量がない。	充電してください。
充電できない	スイッチを入れてもLED ランプが点灯しない。	直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店へお持ちください。
	充電器の電源プラグが電源コンセントにさし込まれていない。	電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。
	本体の充電器プラグのさし込み口に充電器のプラグがさし込まれていない。	充電器のプラグを本体の充電器プラグさし込み口にしっかりさし込んでください。
	本体の充電器プラグさし込み口に異物が入り、接触不良を起こしている。	本体の充電器プラグさし込み口から異物を取り除いてください。
	充電器のコードが傷ついている。	直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店へお持ちください。
	下記の場合、本体（電池含む）または充電器の故障が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 充電状態にしてもLED ランプが点灯しない。 温度待機の状態が3時間以上続いている。 充電中の状態が4時間以上経過しても充電完了にならない。 	直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店へお持ちください。
使用時間が短い	電池の残量がない。	充電してください。
	電池の寿命です。	満充電にしても数分程度で使用ができなくなる場合、電池寿命とお考えいただき、新しい電池と交換してください。（22～23 ページ参照）

これらのチェックを行なっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

— NOTE —

— NOTE —

— NOTE —

保証書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。

モデル名	BHC-720L	製造番号（表示位置は「●各部の名称」をご確認ください）
お客様	お名前	
	ご住所 〒	電話 ()
お買い上げ日	年 月 日	保証期間（お買い上げ日より） 1年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(a) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記載してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、京セラインダストリアルツールズ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料にさせていただきます。
(a) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
純正品以外の補修部品や先端工具を使用したことによる故障または損傷
(b) 保管や手入れの不備による故障や損傷
(c) リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
(d) 水の浸入による故障または損傷
(e) お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷
(f) 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷
(g) 天災、異常電圧などによる故障または損傷
(h) 使用損耗および経時変化による外観の劣化（刃物の切味低下、褪色、発錆、打痕、擦過キズなど）
(i) 本書のご提示がない場合
(j) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合
(k) モデル名、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
(l) 譲渡、転売、中古、オークション、質屋、リサイクルショップで取得された場合
(m) 付属品（電池パック、充電器、キャリングケース含む）、別販売品、消耗品の場合
(n) 商品の機能に影響しない音、振動、オイルのにじみなどの感覚的現象
(o) 商品分解状態でのお持ち込み
- 修理品運搬などの付随的費用および商品を使用できなかったことによる損失（休業経費、代替資材費、役務経費等）の責任は負いかねます。
- 修理等で取り外した不具合部品は、当社所有といたします。
- 本書は日本国内においてご購入、ご使用の場合のみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

■修理メモ

お客様の個人情報、上記の目的以外には、一切使用いたしません。
This warranty is valid only for Japan.



京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

〒468-8512
愛知県名古屋市長天白区久方1-145-1
TEL 052 - 806 - 5111

レシート貼付

インターネット店でご購入された場合は、
領収書を印刷して貼付ください。

回収のために下記のリョービ電動サンダを探しています

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>

サービスネットワーク（営業所）

当社サービスネットワークは、右のQRコード
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、13時から17時まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

本社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1

TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141

<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>

